

平成30年度 運輸安全マネジメントに関する取り組みについて

第一観光株式会社では、輸送の安全を確保するための基本的な方針、その他輸送の安全に係わる情報を以下のとおり公開いたします。

1. 平成30年度スローガン 《一番大事なのは、時間厳守ではなく安全運行する事です》

2. 輸送の安全に関する基本的方針

◇社長は、輸送の安全の確保が事業経営の根幹であることを深く認識し、社内において輸送の安全の確保に主導的な役割を果たす。また、現場における安全に関する声に真摯に耳を傾けるなど現場の状況を十分に踏まえつつ、社員に対し輸送の安全の確保が最も重要であるという意識を徹底させる。

◇輸送の安全に関する計画の策定、実行、チェック、改善を確実に実施し、安全対策を不断に見直すことにより、全社員が一丸となって業務を遂行するほか、絶えず輸送の安全性の向上に努める。また、輸送の安全に関する情報については、積極的に公表する。

3. 輸送の安全に関する重点施策

◇輸送の安全の確保が最も重要であるという意識を徹底し、関係法令及び安全管理規程に定められた事項を遵守する。

◇輸送の安全に関する費用支出及び投資を積極的かつ効率的に行うよう努める。

◇輸送の安全に関する内部監査を行い、必要な是正措置又は予防措置を講ずる。

◇輸送の安全に関する情報の連絡体制を確立し、社内において必要な情報を伝達、共有する。

◇輸送の安全に関する教育及び研修に関する具体的な計画を策定し、これを確実に実施する。

4. 自動車事故報告規則第2条に規定する事故に関する統計

◇平成29年度 0件

5. 輸送の安全に関する目標

◇平成30年度の目標

(1)重大事故発生件数 0件

(2)有責事故発生件数 0件

(3)アルコール検知事案 0件

(4)物損事故件数 0件

6. 平成30年度の輸送の安全に関する計画

◇安全スローガンの設定

◇運輸安全マネジメント会議の開催(年4回)

◇社長をはじめ役員による職場巡回の実施(随時)

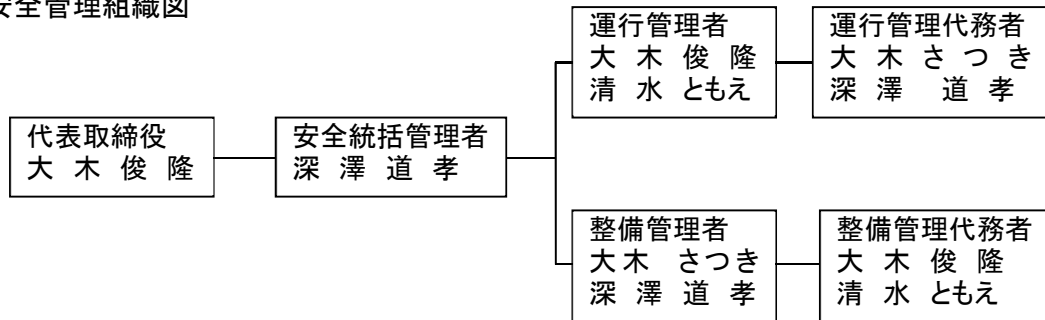
◇飲酒運転防止対策委員会を開催し、飲酒運転撲滅に全社を挙げて取り組む

◇ヒヤリハット情報の収集、共有と事故防止への活用

◇自然災害に対する具体的な対応策の策定

7. 輸送の安全に関する組織体制及び指揮命令系統

安全管理組織図



8. 輸送の安全に関する実績

◇平成29年度実績

デジタルタコグラフ 14台中、13台装着(1台は代替計画中)

※デジタルタコグラフとアルコールチェッカーは連動し、運行管理者が確認できる仕組みになる
衝突安全ブレーキシステム、車線逸脱警報装置、蛇行警告装置等装着 8台

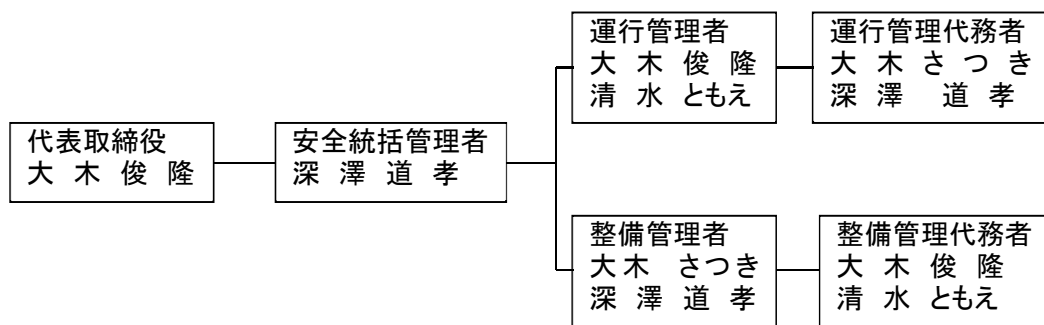
◇平成30年度予算

衝突安全警告装置 装着計画あり 5台

@270,000×5台 1,350,000円

9. 事故、災害に関する報告連絡体制

◇「重大事故・事件発生時の緊急連絡体制」



10. 安全統括管理者

◇安全統括管理者 深澤 道 孝

安全管理規定 ※ 別 紙